

「加入員証」と「基金の年金証書」を添付してください

「加算部分」を一時金として受給する場合には「一時金裁定請求書」と「退職所得の受給に関する申告書」を併せてご提出ください

厚生年金基金 年金額改定事由該当届

(提出先)

全国信用保証協会 厚生年金基金 御中

令和〇〇年〇〇月〇〇日提出

このたび、下記に該当することとなりましたのでお届けします。

フリガナ		キキン	サブロウ	③性	男	④生年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	①基金の年金証書番号	8000		
②氏名		基金	三郎	別	女	年	〇〇	月	〇〇	日	〇〇
フリガナ		〒		〒		〒		〒			
⑤住所		104	0042	〒		〒		〒			
		東京都中央区入船〇〇-xx		電話		03-●●●●-9876					
⑥現在加入員ですか。		1.現在も加入員である。 2.資格を喪失した。		⑦最後に勤務していた(引き続き勤務している)事業所(会社)名		●●信用保証協会		(所在地) □□□ □□□ □□ 3-2-1			
⑧該当することとなった事態(該当する数字を〇で囲んでください。)		⑨該当することとなった日		[添付書類]							
1.基金の年金を受けながら加入員になっていたが加入員の資格を喪失した。		資格喪失日 (退職のときは、退職日の翌日 70歳到達のときは、誕生日の前日) 令和〇〇年〇〇月〇〇日		1.厚生年金基金加入員証 2.基金の年金証書 3.老齢厚生年金、特別支給の老齢厚生年金を受けておられるときは、その年金証書(写し)							
2.基金の年金を受けながら加入員になっていたが老齢厚生年金、特別支給の老齢厚生年金を受けることとなった。		令和 年 月 日									
3.その他		令和 年 月 日									
連絡欄											

基金欄					
-----	--	--	--	--	--

受付日付印

〔記入上の注意〕

- 「①基金の年金証書番号」はお手許の厚生年金基金年金証書の証書番号(受給権者番号)を記入してください。
- 「⑧該当することとなった事態」は該当する欄の数字を〇印で囲み「⑨該当することとなった日」は日付をそれぞれ記入してください。
なお、この「事態」には、基金に加入中で年金が支給停止になっている人も含まれます。